

国連プレスリリース

2022年5月5日

ウクライナの国内避難民に関する国連人権専門家の声明

ジェネバ（2022年5月5日）-国連の人権専門家*とグローバル保護クラスター・コーディネーターは、ウクライナにおける避難民の規模に憂慮し、国内避難民を保護するための緊急行動を呼びかけている。彼らは以下の声明を発表する。

「2月24日以降、ウクライナでは約1,280万人が避難民となったと推定され、そのほとんどが国外に避難していない。最新の推計では、紛争の結果、770万人が国内避難民となり、これは全人口の17.5%に相当する。この人たちは、死と破壊から逃れようと必死になって、家も何もかも捨てなければならなかった人たちです。彼らは心に傷を負っており、心理社会的支援を含む緊急の保護が必要です。

この紛争は、何千人もの民間人が死傷し、無数の人々が日々の砲撃や暴力を受けて生活するなど、極度の人間的苦痛を与えている。家、学校、病院、介護施設、そして街全体が破壊されている。地雷や爆発性戦争残存物は、家に残っている人や紛争から逃れてきた人を含め、民間人に憂慮すべき脅威を与え続けている。我々は、国際人権法および戦争犯罪に相当する可能性のある国際人道法の違反に関する不穏な報告に愕然としている。

人道的状況は悲惨である。国内避難民は、その大半が女性と子どもであり、家や持ち物、生計手段、支援ネットワーク、そして多くの場合、愛する人など、すべてを失ってしまったのです。彼らの多くは、食料、水、基本的な物品、エネルギーの不足に直面し、医療サービスや医薬品へのアクセスもままならない。また、紛争や避難民が食糧生産に与える二次的な影響も懸念され、ウクライナ国内はもとより、世界的に食糧の入手に影響が及ぶと予測されています。

性的搾取や虐待、紛争に関連した性的暴力など、複数の形態のジェンダーに基づく暴力が報告されています。国境を越える地点やトランジット、集団センター、防空壕など、移動中の女性や少女は、人身売買を含む特に高い不安と暴力のリスクを経験している。多数の家族が移動中に分離され、同伴者のいない子どもや分離された子どもは、人身売買、暴力、虐待、搾取のリスクに対して特に脆弱である。

また、高齢者と障害者の悲惨な人道的状況も懸念される。彼らはしばしば紛争地域から最後に逃れてきた人々の一人であり、避難生活の間、設備の不十分な仮設シェルターで暮らし、

適切なヘルスケアやリハビリセンターへのアクセスがなく慢性的な健康状態に悩まされるなど、多くの困難に直面する。彼らの多くは、移動に制限があったり、ケアを他人に頼っているために、いまだに紛争地域におり、防空壕や安全な場所へのアクセスに困難を抱えている。特に、障害者施設に暮らす子どもを含む障害者が、他の人と同等に人道支援や避難を受けるための障壁に直面していることを懸念している。

ウクライナの国内避難民と並んで、紛争の影響を受けた地域に取り残されている推定 1300 万人の人々もまた、深刻なリスクを経験しています。彼らの生命と安全は脅かされており、継続的な攻撃と不安のため、救命支援にアクセスすることはほとんど不可能である。私たちは、人道支援物資の輸送と民間人の避難のための安全な通路が十分に保証された人道的回廊と、民間人の性格が尊重されるべき避難所をさらに設置するよう求めます。

地元や国際的な人道支援団体や政府当局が可能な限りの人道支援を行っているが、彼らには可能な限りの支援が必要である。命を守るための保護、子どもの保護、精神衛生、ジェンダーに基づく暴力のサービスへのアクセスは、これまで以上に重要である。我々は国際社会とドナーに対し、国内避難民への対応とウクライナ・フラッシュ・アピール、そしてウクライナに残るすべての民間人の人権を守るためのその他の重要な取り組みに対し、持続的かつ増大した支援を提供するよう要請する。

我々は、紛争当事者に国際人道法および国際人権法を尊重し、民間人を保護するよう求める。私たちは、すでに文書化されている恐ろしい犯罪に対する説明責任を求めるとともに、これらの疑惑を調査するために設立されたイニシアティブを支持することを改めて表明する。

この計り知れない苦しみに終止符を打つため、我々は当事者に対し、人道的停戦を確立し、和平交渉を呼びかけることを強く求める。"

終了

*国連専門家 Cecilia Jimenez-Damary, 国内避難民の人権に関する特別報告者, Claudia Mahler, 高齢者によるすべての人権の享受に関する独立専門家, Gerard Quinn, 障害者の権利に関する特別報告者, Michael Fakhri, 食料の権利に関する特別報告者; Reem Alsalem, 女性に対する暴力とその原因および結果に関する特別報告者, Siobhán Mullally, 特に女性と子どもの人身売買に関する特別報告者, Tlaleng Mofokeng, 到達し得る最高の水準の身体的および精神的健康を享受するすべての人の権利に関する特別報告者。

専門家たちは、人権理事会の特別手続きと呼ばれるものの一部です。特別手続きは、国連人権システムにおける独立した専門家の最大の組織であり、世界のあらゆる地域における特定

の国の状況またはテーマ別の問題を扱う理事会の独立した事実調査および監視機構の総称である。特別手続きの専門家はボランティアベースで活動し、国連職員ではなく、その活動に対して給与を受け取ることもありません。専門家は、いかなる政府・組織からも独立しており、個人の資格で活動しています。

www.DeepL.com/Translator（無料版）で翻訳しました。

原文リンク

[Ukraine: Millions of displaced traumatised and urgently need help, say experts | OHCHR](#)